

2011年11月17日

～「ペットの食事と震災前後の変化に対する意識調査」～

震災以降、関東・東北地域の5人に1人が ペットとのライフスタイルに変化が見られる。

T&D保険グループのペット&ファミリー少額短期保険株式会社（東京都文京区、代表取締役社長：日下部 明）は、ペットを飼っている20～70代の男女1,085人を対象に、『ペットの食事と震災前後の変化に対する意識調査』（インターネット調査）を実施しました。

調査の結果、震災以降のペットとの生活において居住地域により変化に差が出ていることがわかりました。

震災後ペットとの生活でどのような変化があったかを聞いたところ、関東・東北地域の方のうち5人に1人（約20%）が「食事や水の変更」「ペットの防災対策の見直し」「外への散歩を控える」「ペット保険の加入」「ペットと一緒にいる時間を増やす」など何らかの対策を講じていると回答しています。

この数値はその他の地域の方に比べ倍近くとなり、震災以降の関東・東北地域の方の不安や不満は8ヶ月たった現在でも解消されておらず、飼い主のライフスタイルの変化がその他の地域と比べ顕著にあらわれています。

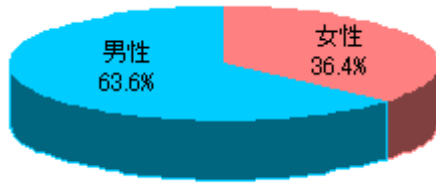
また、社会的に注目された飲用水に関しては、関東・東北地域の方のうち、震災前と震災後でミネラルウォーターを使用する方が1.5倍以上に増え、18.2%の方が「震災後ペットフードや飲用水のストックを増やした」と回答しています。

更に関東・東北地域の回答者の中から、震災以降ペットフードやペット飲用水のストックをされている方を男女別で区分したところ、男性が13.0%、女性が26.6%と女性のストック意識が高いことがわかりました。これはペットに対する食の考え方や飲用水に対して、震災以降女性の方が強い不安を抱えていることがあらわれていると考えられます。

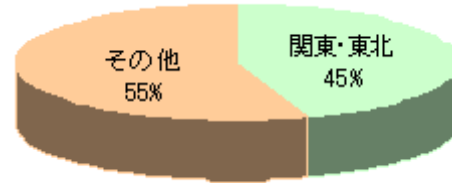
調査概要

- 調査対象：全国の20～70代の男女（ペットを飼っている方）
- 有効回答数：1,085サンプル（男性・674サンプル、女性・411サンプル）
- 調査方法：インターネットリサーチ
- 調査期間：2011年10月28日（金）～2011年11月1日（火）

調査結果概要



■回答者性別



■居住エリア区分

職業区分	関東・東北		その他	
	男性	女性	男性	女性
会社員	49.2%	24.5%	44.5%	20.6%
会社経営・役員	5.6%	1.1%	4.3%	1.3%
派遣・契約社員	3.7%	9.6%	2.4%	5.8%
パート・アルバイト	2.3%	10.1%	4.3%	18.4%
専業主婦・主夫	0.7%	33.0%	0.3%	27.8%
有職主婦・主夫（フルタイム）	0.0%	2.7%	0.0%	0.4%
有職主婦・主夫（パートタイム）	0.0%	4.8%	0.0%	4.5%
個人事業主（自営業）	16.3%	6.9%	18.2%	7.6%
公務員・教職員・非営利団体職員	6.0%	2.7%	9.9%	3.6%
専門職（弁護士・医師・会計士等）	2.3%	0.5%	3.2%	1.3%
農林漁業	0.7%	0.0%	1.1%	0.9%
学生	0.0%	0.5%	0.3%	0.4%
無職	12.6%	3.2%	10.5%	5.4%
その他職業	0.7%	0.5%	1.1%	1.8%
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■震災後ペットとの生活でどのような変化がありましたか。

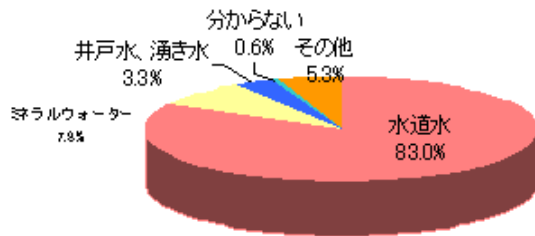
回答結果	関東・東北			その他		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計
ペットの食事や水などを変更した	3.0%	5.3%	3.9%	2.1%	2.2%	2.2%
ペットのために防災対策を見直した	6.3%	8.5%	7.2%	2.9%	4.0%	3.4%
外への散歩を控えた	1.0%	3.7%	2.0%	0.8%	1.8%	1.2%
ペット保険に加入した	0.7%	1.1%	0.8%	0.5%	1.3%	0.8%
なるべくペットと一緒にいる時間を増やした	6.6%	13.8%	9.4%	3.8%	8.1%	5.4%
特別な変化はなかった	85.4%	74.5%	81.2%	91.4%	85.2%	89.1%
その他	2.0%	2.7%	2.2%	1.1%	2.2%	1.5%

関東・東北地域の方は、81.2%が特別な変化がなかったと回答。残り18.8%の方が変化ありと回答。

その他の地域の方は、89.1%が変化なし。残り10.9%の方に変化があったと見られる。

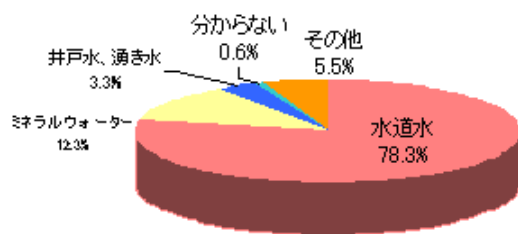
■ペットの飲用水は主に何をお使いですか。

【震災前：関東・東北】



回答結果	関東・東北	その他
水道水	83.0%	82.9%
ミネラルウォーター	7.8%	7.4%
井戸水、湧き水	3.3%	2.7%
分からない	0.6%	1.2%
その他	5.3%	5.9%
総計	100.0%	100.0%

【震災後：関東・東北】



回答結果	関東・東北	その他
水道水	78.3%	82.2%
ミネラルウォーター	12.3%	8.2%
井戸水、湧き水	3.3%	2.9%
分からない	0.6%	1.2%
その他	5.5%	5.5%
総計	100.0%	100.0%

震災後、ペットの飲用水にミネラルウォーターを使用する人が7.8%から12.3%に増加。

その数値に反比例して水道水を使用する人が83.0%から78.3%に減少。

■震災後ペットフードやペットの飲用水のストックは増えましたか。

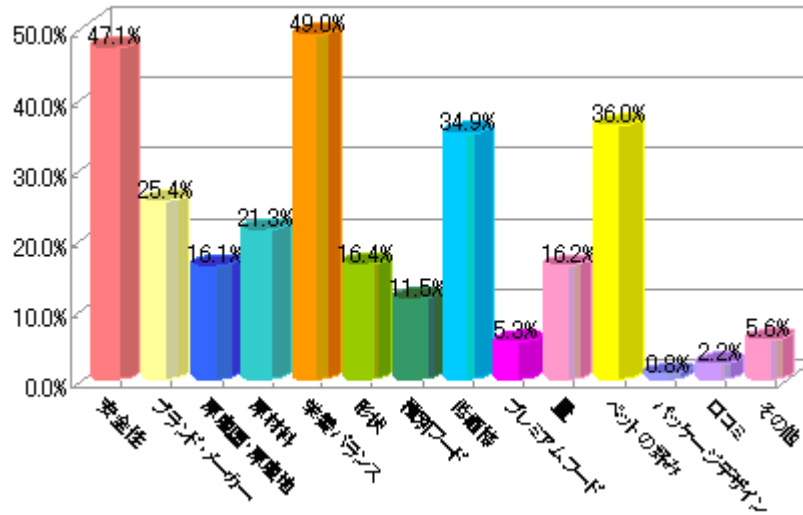
回答結果	関東・東北			その他		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計
ストックは増えた	8.3%	14.4%	10.6%	4.6%	6.3%	5.2%
震災後3ヶ月間ぐらいまで	4.7%	12.2%	7.6%	2.4%	3.1%	2.7%
震災前と変わらない	84.7%	71.3%	79.6%	90.1%	86.5%	88.8%
震災前より減った	0.7%	0.0%	0.4%	0.5%	0.9%	0.7%
その他	1.7%	2.1%	1.8%	2.4%	3.1%	2.7%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

関東・東北地域の方のストック意識は、その他の地域の方と比べると2倍以上と差が顕著に。

震災後、男性13.0% 女性26.6%がペットフード・ペット飲用水のストックが増えたと回答。

特に女性のストック意識が高く、不安を抱えていることがうかがえる。

■ペットの食事を選ぶ際、重視しているポイントは。



「栄養バランス」(49.0%)が1位。以下「安全性」(47.1%)、「ペットの好み」(36.0%)、「低価格」(34.9%)、「ブランド・メーカー」(25.4%)と続きました。ペットにかかる費用を抑えたいという意向がありながら、震災以降特に栄養バランスや安全性などに意識が高まっていると考えられます。

本調査結果に関するお問い合わせ先
 ペット&ファミリー少額短期保険株式会社 経営企画部 佐藤
 電話：03-5844-1120
 URL：<http://www.petfamilyins.co.jp/>